

小川原湖洪水痕跡標示板の除幕式を行います

- 小川原湖では、**昭和33年（1958年）9月26日台風22号（狩野川台風）**により、既往最高湖水位を記録し、**死者3名、負傷者17名、床上床下浸水2,801戸**という**大災害が発生**しました
- 翌年には、伊勢湾台風（1959年）が発生、この時も小川原湖は災害に見舞われました
- 平成30年は、**小川原湖の大災害から60年の節目**の年となります。歴史的な台風による**小川原湖の被災状況等を再認識**するとともに、地域住民はじめ青森県民にも**「絶対に忘れない災害」**として**小川原湖洪水痕跡標示板**を設置します

※**狩野川台風、伊勢湾台風ともに9月26日**に災害が発生、青森県民にとっては忘れられない**洞爺丸台風も9月26日**の発生



●高瀬川（小川原湖） 上北郡旭町地区の上野財産区記念碑付近
昭和33年9月26日洪水
台風21号に引き続き発生した台風22号による洪水は、湖水位を既往最高であるT.P+2.79mまで上げ、小川原湖周辺に壊滅的被害をもたらした。この写真は、湖水が最高水位（T.P+2.79m）から1m下がった時の湖面状況をとらえたものである。

昭和33年9月26日
小川原湖大洪水から60年
忘れない、忘れられない9月26日

小川原湖洪水痕跡標示板 除幕式

日時：平成30年9月26日（水） 11時00分～
場所：東北町 小川原湖公園（中央棧橋）

小川原湖自然楽校による自然体験活動

河川協力団体の活動紹介

高瀬川（小川原湖含む）水系の国管理区間において、河川管理のパートナーとして『河川協力団体』に指定されている小川原湖自然楽校【三沢市】は、今年で5年目の協力団体活動になります。

小川原湖の環境を大切にしようということで、2004年にできた楽校で、小川原湖周辺の自然や環境保全及び地域文化に対する知識を深め、関心を持ち、それを大切にする人間の育成と指導者の育成を目指して活動しています。

※小川原湖自然楽校HPはこちら → <http://ogawarako.yu-yake.com/>

※河川協力団体の制度及び活動等にご興味のある方は、
下記アドレス（東北地方整備局HP）をご覧ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/b00037/k00290/river-hp/kasen/kasenkyouryoku/>



※「おがわらこニュース」は、事務所HPでもご覧いただけます。

編集後記

秋の気配を感じるようになりました。今夏を振り返ると、自然災害が後を絶たず‘今までにない’恐怖を感じた方も多かったと思います。当出張所では防災週間（8月30日～9月5日）に合わせて総合防災訓練を実施しましたが、いざという時に命を守る行動をとるためには、1人1人が日頃から防災意識を高めることが大切です！（木村）

発行

高瀬川河川事務所 小川原湖出張所
〒033-0021 三沢市岡三沢三丁目9-19
TEL:0176-53-3081 FAX:0176-52-9266
E-mail: thr-takasegawa01@mlit.go.jp
<http://www.thr.mlit.go.jp/takase/>